

## 2023年度第1回理事会議事録

日 時 2023年4月7日(金) 14:00~17:50

会 場 (株)ジェイテクト 東京ジェイテクトビル 会議室 および オンライン会議

出席者 藤嶋会長, 他理事 25名および監事 2名の出席

Web会議システムにより, 出席者の音声確認にて会議に入った.

藤嶋会長の挨拶に続き, 議事に入った.

### 議事1 副会長ならびに庶務担当理事選定の件

副会長(特任)理事に黒河理事, 庶務担当理事に新田理事を選定し承認した. また, 任期は2024年度定時社員総会までを確認した.

### 議事2 前回議事録を承認した.

### 議事3 役員の役割分担・連絡表確認の件

役員の役割分担, ならびに中期活動予定について確認した.

### 議事4 各部会委員会報告の件

#### 1. 事業部会

##### 1) 学術交流委員会関連

①第66回自動制御連合講演会の分担金(20,000円)負担について承認した. 担当委員は引き続き貝原俊也先生(神戸大)にお願いする.

②日本工学会2023年度会費(104,766円)支出を承認した.

以下の報告があり了承した.

##### 1) 研究協力委員会関連

①専門委員長会議を3/15(春季大会2日目)に開催した.

②専門委員会・分科会研究レビュー特集(89巻10号)の執筆は, 次の7委員会が担当する.

レビュー記事: 切削加工, 難削材加工, ライフサイクルエンジニアリング,

メカノフォトニクス, 微細加工と表面機能, 次世代センサ・アクチュエータ

グラビアインタビュー: マイクロ生産機械システム

##### 2) 事業企画委員会関連

①講習会開催報告: 第428回講習会「開かれた扉~JIMTOF2022に見る最新工作機械技術~」

②講習会準備状況: 第413回講習会, 第429回講習会, 第430回講習会, 第431回講習会

③「第11回 学生のための精密工学先端技術講演会」を10月28日に千葉工業大学にて開催予定

##### 3) 学術交流委員会関連

①2023年度春季大会学術講演会(東京理科大学)について

・参加人数 1,274名 <内訳> 講演会参加 1,041名, 懇親会参加 233名

・先端技術パネル・機器展示 24社, バナー広告 20社, 有料広告 8社, カタログ展示 1社

・第30回学生会員卒業研究発表講演会にて, 13名の優秀講演賞受賞が決定した.

②2023年度秋季大会学術講演会(福岡工業大学)の準備状況報告

③2023年度秋季大会以降の大会について

・2024年度春季大会 2024年3/12(火)~14(木), 東京大学, 90周年記念イベントを開催予定

・2024年度秋季大会 2024年9/4(水)~6(金), 岡山大学で開催予定

・2025年度春季大会 千葉工業大学で開催予定, 日程は調整中

④大会費の値上げについて, 2024年の春季大会より講演費・参加費の値上げを行う予定.

##### 4) 国際交流委員会関連

①ICPE2024準備状況報告 2024年10/23(水)~27(日), 東北大学, 実行委員会を組織

②ASPEN2023準備状況 11/22(水)~24(金), 香港にて開催予定

- ③ PRESM2023 (7/16 (日) ~21 (金) , 沖縄, Co-organizer) , 学会ウェブサイトに掲載中
    - ・ Plenary Speaker : 東京大学 国枝正典先生, Keynote Speaker 茨城大学 清水淳先生, 東京大学 金秀炫先生を推薦した.
  - ④ euspen talent programme 2023 は, 宇井象一氏(東京大学 高橋・道畑研究室 4年)が参加中
  - ⑤ euspen より, President's Dinner への招待が届いた. ご出席者を検討中
  - ⑥ ISUPEN2023 は, 9/29 (金) に開催すべく準備を進めている.
    - ・ Keynote Speaker 4名, Invited Speaker 14名を決定. プログラム作成中
  - ⑦ 海外在住会員へオンライン国際会議・講習会のメール配信 (日本語英語併記)
- 5) アフィリエイト委員会関連
- ・ 2023 年度 (第 15 期) アフィリエイト認定式を 3/15 に東京理科大学(春季大会)で開催した.

## 2. 出版部会

以下の報告がありました承した.

### 1) 会誌編集委員会

- ① 2023 年 5 月号~2024 年 2 月号の会誌特集タイトル(仮を含む)を決定した.
- ② 「はじめての精密工学」書籍(3・4 巻)の出版にあたり, 執筆者(現在 60 名)に連絡した.
  - ・ 連絡不明の方へは, 学会のホームページに執筆者向けの確認事項を掲載した.
- ③ 会誌 90 周年記念号について
  - ・ 90 周年記念事業実行委員会で議論し, 会誌 90 周年記念号の大枠の内容を決定した.
  - ・ 表紙: 90 周年記念の表紙デザインを検討する(公募にて, 記念号のみの表紙とする).
  - ・ 内容: 賛助会員企業の製品写真/会長挨拶/巻頭言/関連団体からの挨拶/各専門委員会からの記事/各支部からの記事/「将来展望」・「精密工学の未来」の記事//精密工学会のあゆみと現在/アフィリエイトや若手の記事/投稿論文
- ④ 紙媒体の学会誌に投稿論文の掲載を復活させ, 全論文を全ページカラーで掲載することに伴い, 掲載料を値上げする方針で進める.
- ⑤ 学会誌の表紙デザインを掲載論文の図から採用することに伴い, 表紙掲載料の徴収を検討中
  - ・ 論文投稿の際の EM システムにチェック欄を設け, 掲載料についても明記する方向である.
- ⑥ 次回編集委員会は 4 月 25 日(火)もしくは 4 月 18 日(火)に開催する予定

### 2) 校閲委員会

- ① 校閲委員会を 3 月 14 日に開催した. 特急校閲の校閲期間をより短縮することを検討中.
- ② 論文審査状況の報告(特急校閲含む)
- ③ 次回校閲委員会を 6 月頃に開催する予定
- ④ PE 誌に掲載する基準は日本と欧州で定義が違っている. この 1 年で定義を詰める必要がある.

## 3. 広報・情報部会

以下の報告がありました承した.

- 1) ホームページのリニューアルは, 6 月末を目標に準備中
- 2) 国立国会図書館インターネット資料収集保存事業への協力について
  - ・ 初回収集分(保存日: 2023/2/1)の公開が完了 (<https://warp.da.ndl.go.jp/waid/32984>)
  - ・ 今後は原則として年 1 回収集予定
- 3) 精密工学基礎講座について, 執筆・公開状況(5 件)を報告した.
- 4) Web 用語集「Precipedia」の内容充実度向上は, 執筆者への加筆依頼を完了.
- 5) 賛助会員企業紹介は, 2022 年度分の予定を報告した.
- 6) 学生向け情報・メールマガジンは, 学生向け情報がある月の 15 日頃に配信中
- 7) SNS・メールマガジンについて
  - ・ Facebook ページの運用について, リーチ数ランキングを報告した.
  - ・ メールマガ配信は, 予定通り 5 日(会誌論文等) 25 日(行事案内)に配信. テキスト以外も検討中

## 4. 理事会 WG

各 WG より議論の経過について報告があり, 了承した.

WG1「産学連携」、WG2「学術講演会」、WG3「会員増強」、WG4:「90周年行事」

議事5 2023年度各分会委員承認の件

各分会より本年度の委員の提案があり、それぞれ提案どおり承認した。

議事6 賞審査委員会の委員承認の件

精密工学会賞，技術賞，技術奨励賞，ものづくり賞の各審査委員会等の委員について提案通り承認した。また，委員会日程について了承した。

議事7 2022年度事業報告等主務官庁への報告の件

報告提出内容について説明があり，提案どおり承認した。

議事8 2023年度支部／専門委員会活動運営費配賦の件

本年度の支部活動運営費の配賦額（総額約606万円），ならびに専門委員会への配賦額（総額6千円）を承認した。4月末までに各支部ならびに各専門委員会に送金する。

議事9 次期役員候補者選出の件

・役員候補者選定規程，同実施細則，同運用規程について確認し，役員候補者推薦委員会の設置を承認した。また，委員会構成を提案どおり承認した。

議題10 その他

1)表彰・助成推薦の件

- ① 日本学術振興会育志賞は，学会HPで公開することとした。
- ② 2023年度島津賞・島津奨励賞は，会誌，HPで公開することとした。

2) 会員状況報告の件

4月期の状況

入会／退会 正会員：23／10，学生会員(Web含む)：14／184，賛助：1/0

前年同月比 正会員：▲87，学生会員(Web含む)：▲146，賛助：+15

3) その他

2023年度会議日程の説明があった。

以上